

関西環境教育学会 第25回定例総会議案

(2019.6.15)

第1号議案

関西環境教育学会 2018年度事業報告(案)

I. 会員状況(2019年3月31日現在)

会員数149名(新規入会者:11名、退会者:2名、発送停止:14名)

II. 事業活動

1. 関西環境教育合同研究大会(開催日:2018/12/1 会場:近畿大学和歌山キャンパス)

テーマ:「SDGsを問い直す～環境教育の原点から～」

シンポジウム「SDGsを問い直す～環境教育の原点から～」

コーディネーター:新田和宏氏(近畿大学)

キーノート:岩崎裕保氏(帝塚山学院大学)

パネリスト:岡田和久氏(根来山げんきの森倶楽部)

パネリスト:松本朱実氏(動物教材研究所 pocket)

一般研究発表(9件)

参加者:53名

主催:関西環境教育学会・一般社団法人日本環境教育学会関西支部

2. 第4回「子ども・環境の祭典」(開催日:2019/2/11 会場:吹田市自然体験交流センター)

出展:赤尾整志氏「小枝でつくるマイファミリー」、天野雅夫氏「竹ひごでフォトフレームを作ろう」、石渡正志氏「飛ぶたねの模型を作ろう」、植田善太郎氏「荷造りバンドで籠ボールを作ろう」、田代智恵子氏「竹笛づくり」、辻野寿彦氏「チリモン星の砂アクセサリー」、東照晃氏「みつろうでロウソクをつくろう」、藤田彩花氏他「葉っぱやどんぐりで王冠を作ろう」、船越由佳氏他「アンモナイト・三葉虫の模型を作ろう」、本庄眞氏「川に住む水生昆虫の生き方に学ぼう!」、山崎博文氏「自分で電気を作ってみよう!、ソーラーカーを動かしてみよう!」(11ブース)

参加者:150人

3. ワークショップの開催

第205回関西ワークショップ(開催日:2018/4/28 会場:大阪大谷大学)

テーマ:「幼児期の環境教育」

話題提供:井上美智子氏(大阪大谷大学)

第206回関西ワークショップ(開催日:2018/5/19 会場:藤原学園実験教育研究所今里本部校)

テーマ:「やまとまちをつなぐ環境教育」

話題提供:瀬口和矩氏(bioa(ビオア)代表)

第207回関西ワークショップ(開催日:2018/6/17 会場:I-site なんば)

テーマ:「高校ボランティア部が参加、地域の里山保全活動ーミツバチでつながる活動ネットワークー」

話題提供:東 照晃氏(大阪府立信太高等学校)

第208回関西ワークショップ(開催日:2018/9/22 会場:甲南女子大学)

テーマ:「地元の川や山を教材にした環境学習～その効用と限界について～」

話題提供:岸本清明氏(兵庫県加東市立公立小学校元教諭、甲南女子大学非常勤講師)

第209回関西ワークショップ(開催日:2018/10/20 会場:大阪教育大学天王寺キャンパス)

テーマ:「隠岐の島エコツアー報告会」

話題提供：本庄眞、植田善太郎、田代智恵子、辻野寿彦、東照晃（関西環境教育学会）、前田良治氏（榊チクマ）他

第210回関西ワークショップ（開催日：2018/11/17 会場：近畿大学和歌山キャンパス）

テーマ：「合同研究大会プレ・フィールド・ワーク：里山保全からSDGsを考える」

話題提供：新田和宏氏（近畿大学）

第211回関西ワークショップ（開催日：2019/2/3 会場：滋賀県立琵琶湖博物館）

テーマ：「花粉化石が語る琵琶湖の森と人の歴史—植生史からみつめる“人新世”—」

話題提供：林 竜馬氏（滋賀県立琵琶湖博物館学芸員）

4. ニュースレター「関西 ECOMAIL」の発行

第141号（2018/6/4）、第142号（2018/9/11）、第143号（2018/11/9）、第144号（2018/2/16）、

5. エコツアー・ワーキンググループ・勉強会など

◇第2回「子どもと自然」勉強会（開催日：2019/3/30 会場：あいな里山公園）

テーマ：「今なぜ自然の中なのかⅡ～学びの場から考える～」

I. 話題提供その1「あいな里山公園におけるフィールドプログラム」

高畑 正 氏（あいな里山公園園長）

高橋真理子氏（あいな里山公園スタッフ）

II. 話題提供その2「里山における環境教育の活動～滋賀県湖西地域での取り組み～」

佐藤悦子氏（金蘭千里中学校・高等学校非常勤講師）

III. 事例報告「藍那小学校育友会の活動」

秦 誠 氏（神戸市公園緑化協会・神戸市立藍那小学校生徒保護者）

コーディネーター

木内 功 氏（吹田市自然体験交流センター）

コメンテーター

本庄 眞 氏（奥吉野自然研究会主宰）

植田善太郎氏（泉大津市立旭小学校）

秦 誠 氏（神戸市公園緑化協会・神戸市立藍那小学校生徒保護者）

◇隠岐エコツアー（開催日：2018年7月14～16日（13日夜出発））

場所：隠岐の島（島根県隠岐郡海士町、中ノ島など）

宿舎：はまさき（2泊）

〒684-0403 島根県隠岐郡海士町海士 4379（TEL. 08514-2-0606）

目的：市民大学校、島の環境と環境教育、地域創生モデル、ユネスコ世界ジオパークなどを視察・見学。役場職員等と交流および地域のイベントに参加。

◇「あいな里山ビオパーク」ワーキンググループ（継続）

◇「鈴木善次『環境教育学原論』を読む」勉強会（継続）

6. 研究会・フォーラム・環境学習支援

◇文明論フォーラム（フォーラム幹事：福島 古）

◇小豆島「星くずの村」実験倶楽部（実験倶楽部幹事：植田善太郎）

・「子どもと自然」勉強会に協力

◇あいな里山環境教育実践研究会（研究会幹事：天野雅夫）

・「子どもと自然」勉強会を主催

◇「環境教育の哲学」勉強会（勉強会幹事：渡辺理和）

◇「内なる自然」研究会（研究会幹事：赤尾整志）

・「子どもと自然」勉強会に協力

◇環境学習支援

第2号議案

関西環境教育学会 2018 年度会計報告 (案)

1. 収支決算

(単位：円)

収入総額 (純収入)	225,229
支出総額 (純支出)	251,875
差引	-26,646

2. 収入の部

(単位：円)

	予算額 (A)	決算額 (B)	B - A
2017 年度会費等	165,000	177,000	12,000
第 25 回合同研究大会余剰金	0	46,218	46,218
書籍売上	0	0	0
受取利子	0	11	11
寄付	0	500	500
雑収入	30000	1,500	△ 28,500
純収入 (収入計 - 前期繰越金)	195,000	225,229	30,229
前期繰越金	634,658	634,658	
計	829,658	859,887	

3. 支出の部

(単位：円)

	予算額 (A)	決算額 (B)	B - A
通信費	105,600	79,536	△ 26,064
(内訳) エコメール	65,600	50,252	
はがき代・切手代他	40,000	29,284	
印刷費 (封筒代・印刷代・紙代等)	30,000	21,860	△ 8,140
事務費 (インク、紙、ハンコ等)	10,000	20,995	10,995
各種委員会運営費	10,000	4000	△ 6,000
第 26 回合同大会補助金	20,000	40,000	20,000
講師謝金	15,000	10,000	△ 5,000
子ども環境の祭典運営費	30,000	33,000	3,000
あゆみ発行費	30,000	25,056	△ 4,944
その他 (会場費等)	20,000	17,428	△ 2,572
総支出 (支出計 - 次期繰越金)	270,600	251,875	△ 18,725
次期繰越金		608,012	
計	829,658	859,887	

4. 会誌

収入		備考
投稿料	53,000	
売上	15,500	
広告料	5,000	
計	73,500	

支出		備考
印刷費	60,000	
計	60,000	

繰越金
13,500

5. 財産の部

(単位：円)

積立金	300,000
合計	300,000

上記に 2018 年度会計報告が適切であることを認めます 赤尾整志 [印影省略]

第 3 号議案

関西環境教育学会 2019 年度運営計画 (案)

I. 運営計画

1. 研究大会の開催
2. 講座・研修会・研究会・フォーラム等の開催及び講師派遣
3. ワーキンググループ・勉強会の推進
4. 『関西支部の歩みⅤ』(2018 年度発行) の頒布
5. 他団体との共催・協力事業の開催
6. 「子ども・環境の祭典」の企画・開催
7. 『Psyche—谷口文章先生追悼集』の販売促進
8. 若手企画活性化
9. 30 周年記念事業の実施 (プロジェクト発足)
10. その他、環境教育の推進に寄与する活動のアドバイスやサポートを行なう

II. 各種委員会活動

1. 企画委員会：ワークショップの企画・開催
2. 広報委員会：『関西エコメール』の発行、ホームページの更新
3. 事業委員会：ワーキンググループ等の開催、活動助成金の申請
4. 編集委員会：会誌『人・環境・未来』・ジャーナル等の編集・発行に取り組む

第4号議案

関西環境教育学会 2019年度予算案

(単位：円)

収入		支出	
2019年度会費	165,000	通信費	105,600
(@1,500×130(見込み))		(内訳) エコメール5回(@82×160)	65,600
雑収入(ワークショップ参加費等)	30,000	はがき代・切手代	40,000
		印刷費(封筒・印刷・紙代)	30,000
		事務費(コピー・インク代、会議費等)	10,000
		各種委員会運営費	10,000
		合同研究大会補助金	20,000
		講師謝礼(ワークショップ)	15,000
		子ども環境の祭典運営費	30,000
		30周年記念事業	100,000
		その他	20,000
収入合計	195,000	支出合計	340,600
繰越金	608,012	予備費	462,412
計	803,012	計	803,012

差引(当期収入－当期支出)	△ 145,600
---------------	-----------

会誌

(単位：円)

収入		支出	
投稿料、広告料、売上等	60,000	印刷・制本代	60,000

30周年記念事業

(単位：円)

収入		支出	
	100,000		100,000

財産

(単位：円)

積立金		300,000
		合計 300,000

2019 年度世話人名簿

役割	氏名 (所属)
世話人代表	本庄 眞 (奥吉野自然研究会代表)
世話人副代表	植田善太郎 (泉大津市立戎小学校)
企画委員	秋吉博之 (和歌山信愛大学)
広報委員長	天野雅夫 (神戸親和女子大学非常勤講師)
事業委員	石神由健
企画委員	石渡正志 (甲南女子大学)
編集委員	大橋奈生 (京都市立川岡小学校)
事業委員長	木内 功 (吹田市自然体験交流センター)
事業委員	熊谷佑美 (吹田市立千里第三小学校)
	桜井 良 (立命館大学)
	佐藤眞史
広報委員	高原哲史 (神戸医療福祉専門学校三田校非常勤講師)
	竹村景生 (奈良教育大学附属中学校)
広報委員	田代智恵子
編集委員長	辻野寿彦 (橿原市立橿原中学校)
企画委員	中野友博 (びわこ成蹊スポーツ大学)
事業委員	秦 誠 (神戸市)
企画委員長・編集委員	東 照晃 (大阪府立信太高等学校)
事業委員	福島 古 (グローバル環境文化研究所)
企画委員	藤井孝明 (日本国際協力センター)
事業委員	松田 聡 (医療法人社団 明視会 松田アイクリニック)
事業委員	松本 弘 (大阪医療福祉専門学校非常勤講師)
	松本朱実 (近畿大学)
企画委員	水山光春 (京都教育大学)
広報委員	森本誠一 (大阪大学)
企画委員	森家章雄
企画委員	山崎博文 (自然エネルギー市民の会)
企画委員	渡辺りわ (甲南大学非常勤講師)
顧問・会計監査	
顧問・会計監査	赤尾整志 (NPO法人自然環境復元協会)
顧問	川嶋宗継 (滋賀大学名誉教授)
顧問	三田村緒佐武 (滋賀県立大学名誉教授)
顧問	米田 健 (鹿児島大学名誉教授)
監事	戸田耿介 (NPO こども環境活動支援協会)